

# 2008 年時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査

質問は全部で 14 問あります。あなたご自身の 2008 年 10 月の勤務についてお答え下さい

【問 1】 2008 年 10 月のあなたの時間外労働 (ここでは所定の勤務時間を越えて働いた時間を意味します。研修・研究の時間を含めてお答えください) についてうかがいます。なお、1 時間未満については小数点以下一桁までとして記入してください。

10 月 1～31 日の間に 実際<sup>①</sup>にあなたが行った時間外労働は計何時間ですか。 ⋮   時間

の時間数のうち、時間外労働時間として申告した時間数は計何時間ですか。 ⋮   時間

の時間数のうち、実際に時間外勤務手当が支払われた時間数は何時間ですか。 ⋮   時間

**SQ** 行った時間外労働のうち、時間外勤務手当が支払われていない時間(いわゆるサービス残業)があった方にうかがいます。支払われなかった理由について、下欄の選択肢からあてはまるものすべてに を付けてください。

1. 申告できる時間数に上限が設けられている
2. 手当が支払われる時間数に上限が設けられている
3. 院内研修・看護研究など時間外労働として扱われていない業務がある
4. 申告した時間を上司が査定してカットすることがある
5. 新人のうち申告しないことになっている
6. 中間管理職には時間外勤務手当が支給されないことになっている
7. その他 (   )

【問 2】 2008 年 10 月のあなたの勤務についてうかがいます。

**SQ1** 決められた業務開始時刻より前に出勤して仕事を始めることがありましたか

1.   ない 2.   ある 10 月の合計時間数約 ⋮ 時間 時間外勤務として申請を a. した b. しなかった

**SQ2** 勤務時間外に院内研修 (現在の業務に直接かかわる内容) に参加しましたか。

1.   しない 2.   した 10 月の合計時間数約 ⋮ 時間 時間外勤務として申請を a. した b. しなかった

**SQ3** 事務作業・院内の看護研究などを自宅に持ち帰って行うことがありましたか。

1.   ない 2.   ある 10 月の合計時間数約 ⋮ 時間 時間外勤務として申請を a. した b. しなかった

【問 3】 あなたは現在、なんらかの夜間の勤務をしていますか。あてはまるもの 1 つに をつけて下さい。

1. 職場に夜勤はない
2. 職場に夜勤はあるが現在は夜勤をしていない (日勤のみ)
3. 三交代制・変則三交代制
4. 二交代制・変則二交代制
5. 前出 3・4 以外の交代制夜勤
6. 当直制
7. 夜勤専従 (主として夜間のみ勤務するもの)
9. 管理夜勤
10. 管理当直
11. 寮または自宅で待機 (緊急時の呼び出しに応じて勤務につくもの・オンコール体制)
12. その他

【問 4】 交代制・当直制の夜勤をしている方にうかがいます。

**SQ1** 2008 年 10 月のあなたの夜勤の回数は 計 ⋮ 回 当直の回数は 計 ⋮ 回

**SQ2** 2008 年 10 月の夜勤(二交代制・当直制)中に仮眠が取れなかった日がありましたか。 夜勤時間中の仮眠時間の規定がない場合も、まとまった休憩時間内に仮眠が取れることになっている場合を含みます。

1. 仮眠の時間は設けられていない 3. 取れないことがたまにあった } 仮眠が取れなかった  
2. だいたいとれていた 4. 取れないことが多かった } 夜勤の回数は 計   回

**SQ3** 2008 年 10 月、日勤 - 深夜勤 シフトなどで、帰宅してから次に出勤するまでの間隔が 6 時間以下になった日がありますか (交代制夜勤をしている方のみお答えください)。

1.   ない → 「日勤-深夜勤」および「準夜勤-日勤」シフトの回数は   回  
2.   ある → 勤務と勤務の間隔が 6 時間以下になった回数は   回  
→ 勤務と勤務の間隔がもっとも短かった日、その時間 (勤務と勤務の間隔) は   時間

**SQ4** 当直制夜勤をしている方にうかがいます。

労働基準監督署の見解では、「当直」とは、定時的巡視・緊急の電話うけ・非常事態に備えての待機程度の軽度の業務が前提とされています。あなたがやっている当直の、夜間の業務の実態はいかがでしょうか。

1. 労働基準監督署が示す「当直」に当てはまる      2. 労働基準監督署が示す「当直」には当てはまらない

**SQ5** 当直制夜勤をしている方にうかがいます。

当直勤務明け(勤務が終了した日)はかならず休日をとることになっていますか。

1. そうなっている → 引続き通常勤務(日勤)にはいったことがある → 計  回(2008年10月)
2. そうなっていない → 引続き半日程度の勤務に入ったことがある → 計  回(2008年10月)

あなたご自身のことについてお尋ねします

【問5】 年齢  歳

【問6】 性別  1. 女性 2. 男性

【問7】 看護職としての通算経験年数は何年になりますか。  年目

【問8】 雇用の形態をお答え下さい。

1. 正規職員    2. 臨時・嘱託職員(雇用期間の定めがあるもの)    3. パートタイマー・アルバイト    4. その他

【問9】 現在の職位は何ですか。

1. スタッフ    2. 中間管理職(看護長、副看護長、主任など)    3. 管理職(看護部門全体の長またはそれに順ずる職位)

**SQ** 上の問9で 2. 中間管理職 と答えた方にうかがいます。時間外勤務手当が支給されていますか。

1. 支給されない    2. 一定時間相当分のみ支給される    3. 申請に応じ支給される

【問10】 お勤め先病院の設置主体と規模をお尋ねします。あてはまるもの1つに をつけて下さい。

- 《設置主体》 1. 国(厚労省)    2. 国(国立病院機構)    3. 国(労働者福祉機構)    4. 国(国立大学法人)  
5. 国(その他)    6. 都道府県・市町村    7. 医療法人・個人    8. 公的(日赤、済生会、厚生連、北社協)  
9. 社会保険関係団体(全社連、共済組合、健保連)    10. 学校法人    11. 公益法人・社会福祉法人・宗教法人  
12. 会社    13. その他( )

- 《許可病床数》 1. 99床以下    2. 100~199床    3. 200~399床    4. 400~599床    5. 600床以上

【問11】 現在の所属部署は以下のどれに当てはまりますか。

1. ( ) 病棟(カッコ内に所属病棟を記入してください)    2. 病棟とその他の部門を兼務  
3. 救命救急センター    4. 外来    5. 検査部門    6. 手術室    7. 看護部  
8. 中央材料部門    9. 地域医療部門    10. その他( )

【問12】 最近のあなたご自身の状態についてお尋ねします。あてはまるもの全てに をつけてください。

1. 朝起きたとき、ぐったりした疲れを感じる    2. 以前と比べて疲れやすい    3. へとへとだ  
4. やる気が出ない    5. ゆううつだ    6. いらいらする    7. 物事に集中できない

【問13】 最近、あなたに次のようなことがありますか。各項目について「1.いつも、2.しばしば、3.たまに、4.ない」のうち、一番近い番号に をつけてください。

- 業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある …… 1. いつも 2. しばしば 3. たまに 4. ない  
寝ようと思っても寝付けないことがある …… 1. いつも 2. しばしば 3. たまに 4. ない  
疲労回復のサプリメントやドリンク剤に頼ることがある …… 1. いつも 2. しばしば 3. たまに 4. ない  
食事はコンビニや店屋物など、簡単なもので済ませることがある …… 1. いつも 2. しばしば 3. たまに 4. ない  
労働と生活のバランスがうまく取れないことがある …… 1. いつも 2. しばしば 3. たまに 4. ない

【問14】看護職の労働時間と処遇のあり方について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

A large rounded rectangular area containing horizontal dashed lines for writing.

お忙しいところ、調査へのご協力ありがとうございました。  
調査票は無記名で、返信用封筒に入れて封をして投函してください。

大変勝手ながら、回答の締め切りを12月23日投函分までとさせていただきます。  
ご理解の上、ご協力の程よろしく願いたします。